

# 教授会議事録

日時：平成16年2月10日（火）午後3時10分～午後7時45分  
出席者：中村所長（議長）他教授17名

## 議事録の確認

平成16年1月定例の教授会に係る議事録について、原案のとおり了承された。

## 1. 報告事項

### (1) 諸会議報告

#### ① 所長

議長から以下について報告があった。

#### ○評議会（1月20日（火））

- ・人文・社会科学担当総長補佐の新設
- ・研究推進担当総長補佐を研究機構担当とし、国際高等研究教育機構（21世紀COE等）及び研究所連携機構を掌理すること
- ・大学間学術交流協定の締結について
- ・東北大学におけるセクシャル・ハラスメント防止のためのガイドライン（案）について
- ・ブロック別国立大学長等会議及び国立大学協会臨時理事会について
- ・社会貢献策検討委員会からの報告について
- ・新キャンパス構想（中間報告）（案）について
- ・循環型社会に向けた東北大学の取り組みについて
- ・平成16年度大学入試センター試験の実施状況及び第2次試験の実施について
- ・当面する学生問題について
- ・法人化後の大学運営及び移行に関する基本的考え方について
- ・教育研究評議会の評議員の選出について
- ・平成16年度の授業料等学生納付金について
- ・平成16年度政府予算内示について
- ・医学部問題について

#### ○臨時評議会（2月5日（木））

- ・医学部問題について
- ・運営費交付金について
- ・各大学が提出した中期目標・中期計画の素案について
- ・法人化に伴う人事関係諸規程について
- ・法人化後の配置職員定数について

#### ○部局長会議（1月20日（火））

- ・法科大学院及び公共政策大学院の準備状況について
- ・医学部問題について
- ・東北大学片平キャンパスが第9回仙台市都市景観大賞に選ばれたこと
- ・百周年記念事業の募金状況について

#### ② 学内委員会委員

- ・社会貢献策検討委員会（1月26日（月））
- ・学生生活協議会（1月13日（火）、2月9日（月））
- ・学務審議会（1月26日（月））
- ・百周年記念事業準備WG（2月9日（月））

### (2) 運営会議等報告

#### ① ブレインコンピューティング研究部門

- ・報告事項なし

#### ② 物性機能デバイス研究部門

- ・報告事項なし

#### ③ コヒーレントウェーブ工学研究部門

- ・報告事項なし

#### ④ 実験施設

- ・報告事項なし

#### ⑤ IT-21センター

- ・報告事項なし

#### ⑥ 企画広報委員会

- ・研究交流会は川上教授を講師として3月8日（月）に開催すること

- ⑦総務委員会
  - ・片平まつり2004実行委員会が開催されたこと
- ⑧予算環境委員会
  - ・駐輪場の設置について検討していること
- ⑨研究企画戦略室
  - ・報告事項なし
- ⑩通研法人化検討委員会
  - ・報告事項なし
- ⑪通研将来計画委員会
  - ・報告事項なし
- ⑫ナノ・スピンの実験施設準備委員会
  - ・実験施設運営委員会委員について
  - ・総合研究棟共同利用スペース運営委員会委員について
  - ・実験施設に喫煙スペースを1カ所設置すること
  - ・薬品庫の建設公聴会（2月5日実施、仙台市主催）が無事終了し、建築審査会に諮ることとなったこと
- ⑬ブレインウェア実験施設準備委員会
  - ・実験施設規程案を検討したこと

(3) 人事異動報告  
議長から配付資料に基づき人事異動報告があった。

(4) その他  
議長から産学官フォーラムが2月5日（木）に開催され各研究室の協力により盛会に終了した旨の報告と御礼があった。

## 2. 協議事項

- (1) 兼業申請について  
議長から配付資料に基づき説明があり兼業申請が承認された。
- (2) 通研客員研究分野教官の任用について  
改組後のブロードバンド工学研究部門ブロードバンド通信基盤技術研究分野客員教授候補者の任用について、挙手により議決を行い、全員賛成で任用が承認された。
- (3) 助教授の任用について
  - ①コンピューティング情報理論研究分野助教授候補者の任用について、外山教授から配付資料に基づき選考委員会報告があり、投票を実施し、任用が承認された。
  - ②音響情報システム研究分野助教授候補者の任用について、鈴木教授から配付資料に基づき選考委員会報告があり、投票を実施し、任用が承認された。
 なお、①、②の案件は共に平成16年3月1日付けの任用となる。
- (4) 通研法人化検討委員会
  - ①水野通研法人化検討委員長から配付資料に基づき以下のとおり説明があった。
    - ・教授会の開催は年7回として講師以上で構成すること
    - ・教授会に助手代表、技術部代表を各2名を陪席させること
    - ・所長補佐会議の構成員は所長、副所長（2名）、教育研究評議員、事務部長とすること
    - ・運営会議の構成員は所長、副所長（2名）、教育研究評議員、企画広報、総務、予算環境の各委員長、事務部の掛長以上とすること
    - ・健康安全管理室を設置すること
    - ・部門等会議は各部門の必要に応じて開催すること
  - ②審議の結果、以下については了承し、引き続き通研法人化検討委員会で検討することとした。
    - ・教授会の開催は9月末までの半年間は毎月実施し、講師以上を構成員とすること
    - ・教授会に助手代表、技術部代表としてそれぞれ2名を陪席させること  
（人事案件については中座させる）
    - ・予算環境委員会を予算委員会と環境委員会に分けること
    - ・副所長は所長が指名し、教授会が承認すること
    - ・健康安全管理室を設置すること
    - ・部門等会議は各部門の必要に応じて開催すること

- (5) 規程の制定及び改正等について  
 総務課長から配付資料に基づき詳細な説明があり、規程の細部について事務部で調整することとし、了承された。  
 なお、研究所長選考及び任期基準の制定に伴い、従前の研究所長選考内規は廃止されるが、次期研究所長が、新しい研究所長選考内規が定まるまでの間、何らかの理由により任期途中に欠け、選挙を実施せざるを得ない場合は、従前の研究所長選考内規の趣旨を尊重することが確認された。
- (6) 教育研究評議員の選出について  
 ①議長から水野評議員の任期満了に伴い、法人化後の教育研究評議員の選出について説明があった。  
 総務課長から選出方法について説明があり、選挙を実施することとした。  
 ②1回目の投票の結果、過半数を得た荒井教授を教育研究評議員候補者（任期：平成16年4月1日～平成18年3月31日）に選出した。
- (7) ナノ・スピンの実験施設設置準備委員会  
 大野委員長から以下について提案があり了承された。  
 ①ナノ・スピン実験施設運営委員会委員を、室田教授、庭野教授、矢野教授、中沢教授、村岡教授、長教授、高橋教授（未来科学技術共同研究センター）、須川教授（工学研究科）、大野教授とすること  
 ②ナノ・スピン総合研究棟共同利用スペース運営委員会委員を、鈴木教授、庭野教授、白井教授、内田教授（工学研究科）、亀山教授（情報科学研究科）、大野教授とすること
- (8) 平成16年度非常勤講師の任用について  
 議長から配付資料に基づき説明があり了承された。  
 なお、議長から、法人化後の非常勤講師に係る経費について以下のとおり説明があった。  
 ①平成16年度については平成15年度と同様に措置するよう事務局に働きかけていること  
 ②平成17年度以降の措置については未定であること
- (9) 委員会等委員の選出について  
 議長から配付資料に基づき説明があり、委員の交代については速やかに事務部に報告願いたい旨の要請があった。
- (10) 法人化について  
 ①議長から配付資料に基づき労働協約の締結に必要な過半数代表者の選出について説明があり、各研究部門の世話役を中心に各研究部門毎に選出方法を決めて過半数代表候補者を選出し、候補者の中から過半数代表者を選出する旨の方法が提案され、この提案により進めることが了承された。  
 ②議長及び事務部長から、法人化後の委任経理金の執行については事務局に一元管理される旨の説明があった。
- (11) その他  
 ①議長から配付資料に基づき改組後の研究室名について説明があり、細部については通研人事委員会で検討することとなった。  
 ②議長から配付資料に基づき東北大学研究所連携会議内規（案）について説明があった。  
 ③長教授から片平まつり実行委員会より片平まつりの開催日（案）について照会があり、通研として、提示された案のうち、10月10日（日）・11日（月）開催を希望する旨の回答をしてよろしいかとの提案があった。審議の結果、10月9日（土）・10日（日）開催を希望し、調整が不可能であれば、10月10日（日）・11日（月）開催を希望するものとして了承された。  
 ④議長からIT-21センター企画開発部助手に係る流体科学研究所からの割愛依頼について説明があり承認された。

### 3. その他

- (1) その他  
 ①中沢教授から平成16年度前期学生実験指導助手の選出について配付資料に基づき説明があり一部削除して、了承された。  
 ②総務課長から法人化後の非常勤職員の雇用について説明があった。  
 ③経理課長から学内会計監査（1月15日（木））及び文部科学省会計実地監査（1月21日（水））について報告があった。  
 ④白井教授から大阪大学産研との研究交流会を2月17日（水）に開催する旨のアナウンスがあった。  
 ⑤鈴木教授からNHK技研との研究交流会を3月15日（月）に開催する旨のアナウンスがあった。  
 ⑥議長から配付資料に基づき3月5日（金）開催の運営協議会の議事進行について説明があった。  
 ⑦議長から次期運営協議会委員の選出について、改組後の各研究部門等毎に2～3名程度候補者を選出願いたい旨のアナウンスがあった。  
 ⑧議長からナノ・スピン総合研究棟落成記念式典の準備委員会を設置したい旨の提案があり、通研の改組との関係もあることから下調整を行うこととなった。  
 ⑨議長から法人化に向けて急遽教授会で審議する案件が多数発生する可能性があり、その場合に備え、2月23日（月）及び3月17日（水）を臨時教授会開催予定日としたいので承知願いたい旨の説明があった。